

KANAGAWA 看護だより

Vol.191

2020年3月



公益社団法人
神奈川県看護協会

〒231-0037 横浜市中区富士見町3番1
神奈川県総合医療会館内
TEL.045-263-2901代 FAX.045-263-2905
<https://www.kana-kango.or.jp/>

令和元年度 会員数 37,698人

(令和2年2月3日現在)



▲看護師会を月に1回、当日の日勤者で行っています。利用者様のことや委員会での内容などを話し合います



利用者カンファレンスを行い、他職種で情報共有を行っています



わからないこと、困ったことがあれば何でも先輩が相談のにつけてくれます



▲研修会の様子。説明にも熱が入ります



長竹ギャラリーでは季節の写真が飾られ、利用者様と共に季節を感じています



【今月の表紙】

社会福祉法人 ワゲン福祉会 ワゲン療育病院長竹

➡施設の紹介は12ページに掲載しています



▲長竹では、和顔愛語の法人理念に基づき利用者様と日々楽しく過ごしています

◀豊かな自然環境の中、重症心身障害児者の入所施設として、平成26年4月にオープンしました

CONTENTS

- ◆健康ひろば「もの忘れ外来」…2～3
- ◆スペシャリストが行く
「摂食嚥下障害看護認定看護師」…4
- ◆目からウロコのお役立ち情報
「床ずれ予防」……………5
- ◆支部コーナー／理事会報告…6～7
- ◆第21回神奈川看護学会開催 ……8
- ◆教育研修委員会報告……………9
- ◆災害救護対策委員会報告…………10
- ◆日本看護協会見学ツアー／令和2年
新春のつどい／広報研修会報告…11
- ◆こんにちは事務局です／
表紙の写真／編集後記……………12

最近忘れっぽい

あれ？おかしいな と思ったら…



(地独) 神奈川県立病院機構
神奈川県立精神医療センター
専門医療部長 安田 新
(認知症、医療観察法担当)

「もの忘れ外来」を受診しましょう

1. 認知症予防と「もの忘れ外来」

軽度な「もの忘れ」は健康な方でも加齢（老化）現象としてみられますが、認知症のはじまりである可能性もあります。加齢（老化）が原因なのか、からだの病気が原因なのかを明らかにし、それぞれの方に合った対処方法を考えていく必要があります。認知症発症には、老化（加齢）の他に、遺伝子の異常、生活習慣病（高血圧、糖尿病、肥満、脂質異常症）、うつ病、睡眠時無呼吸症候群、難聴などの罹患歴、喫煙習慣、社会的孤立、身体的不活発などが関与します*。適度な運動、食事、余暇活動、社会との関わり、精神活動、認知訓練（例えば、脳トレ）などが認知症の進行を予防する可能性があります。認知症を早めに発見し予防対策を行うことにより、ある程度進行がおさえられることがわかっています。「もの忘れ」を歳のせいだと見逃さず、進行して症状が悪化する前に早めに医療機関へ相談していただくために、認知症を鑑別する「もの忘れ外来」を開設しました。

2. 対象となる方、および当院における受診状況

「もの忘れ」で困っている方や「もの忘れ」がみられ、何か脳やからだの病気があるのではと心配されている方すべてを対象とします。当院を受診された方の平均年齢は73歳でした。7割近くの方が、何らかの原因により認知症または軽度認知障害と診断されました（図1）。

3. 診療の流れ

当院では、「認知症かそうでないか、もしそうならどんな働きが悪くなっているか」を心理検査（改訂長谷川式認知症スケール（HDS-R）、ミニメンタルスケール（MMSE）など）や画像検査（CT、MRI、SPECT）や医師の問診を基に判断し、患者さんやそのご家族、かかりつけ医の先生、その他の支援者の皆さんに結果としてお伝えします（診断）。「正常圧水頭症」など、からだの病気が認知症の原因と判断される場合、より専門的な医療機関を紹介することもあります。認知症予防に有用な食生活を行っていただくために管理栄養士が栄養指導を行っています。

4. 認知症の治療について

現時点での認知症の治療薬とは、基本的にアルツハイマー病に対するものです。脳血管障害の治療薬は多いのですが、脳血管性認知症自体を対象にする薬剤はありません。アルツハイマー病には、抗コリンエステラーゼ阻害薬（塩酸ドネペジル、ガランタミン、リバスチグミン）やグルタミン酸受容体の一つであるNMDA（N-methyl-D-aspartate）受容体拮抗薬（メマンチン）が有効です。但し、あくまで対症療法薬であって、多少進行を抑えるにすぎないのです。しかも、これらの治療薬は、そのほかの認知症には無効です。従来、代表的な可逆性認知症とされてきた正常圧水頭症については、脳外科的な手術の有効性が示されています。認知症を根治できる薬物療法が存在しない現状では、効果的な非薬物療法により薬物療法を補って治療効果を高める必要があります。認知症への心理・社会的な治療アプローチ（非薬物療法）の標的は、認知、刺激、行動、感情、の4つに分類されます。有名な回想法は、認知症患者さんでも比較的保たれている長期記憶を生かせることや、一人ひとりの経験や思いを尊重できることから注目されています。認知症の精神症状・行動異常の中には、対応の仕方で改善できるものもあれば、どうしても薬物に頼らざるをえないものもあります。忘れてならないのは、デイケアなど各種の非薬物治療も不可欠だということです。これに関しては、日々の介護で心身ともに疲れきっている介護者への介護という視点も大切です。

5. 認知症を取り巻く症状（行動・心理症状（BPSD））

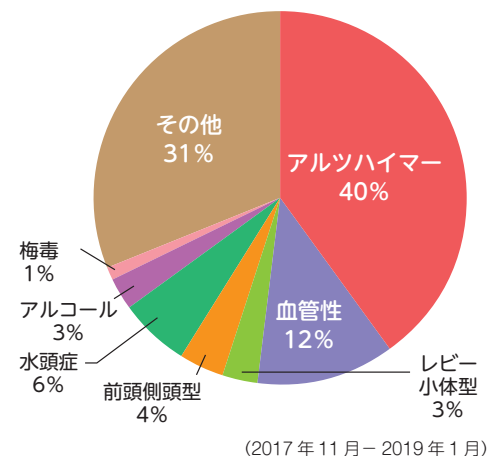
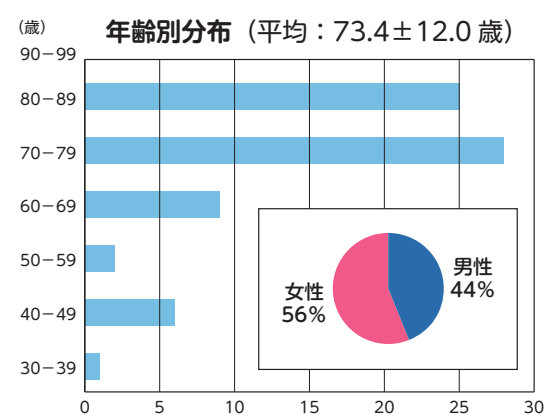
認知症の行動・心理症状（BPSD: behavioral and psychological symptoms of dementia）は、認知機能障害（もの忘れ、場所や時間がわからなくなる、計画を立てて行動することが出来なくなる）を基盤に、身体的、環境的、心理的な要因などの影響を受けて出現するといわれています。イライラ、興奮、怒りっぽさ、抑えが効かなくなること、徘徊（ひとり歩き）などの行動面の症状と不安、うつ、幻覚、妄想などを始めとする心理症状に分けられます。

治療を行うに当たっては、当事者や家族、支援者などから情報を得ることにより原因や状況を把握し、薬物療法、心理療法、環境の調整や周囲の人へ認知症に対する理解を促すことなどの対応方法の工夫をすることが重要です。

6. 認知症と診断された家族への対処方法

認知症の診断をされたとき、当事者や家族は、衝撃、戸惑い、否定的な感情を持ちやすい、とされています。しかしながら、認知症の診断はこれからの暮らしをつくるための助けになるものです。認知症の原因疾患や段階によって、不自由さの特徴とそれに対する工夫、配慮すべきことなどに違いがあります。診断を受けるというのはとてもショックな出来事であり、将来に対する不安から身動きが取れなくなってしまうかもしれません。時には当事者から適切な距離を置き、休息が必要であることを家族に対して伝えることは大切でしょう。家族はそれぞれに仕事や役割を持ちつつ介護をしていきます。「体調はいかがですか?」「なにかお手伝いできることがあったら言ってくださいね」など、周囲が家族をさりげなく気遣うことで、少し気が楽になることもあります。

図1：神奈川県立精神医療センターもの忘れ外来患者動向



* Dementia prevention, intervention, and care. Lancet. 2017 Dec 16;390 (10113) :2673-2734.

摂食嚥下障害看護認定看護師

「口から食べる楽しみ」を支えます！



横浜市立大学附属病院
摂食嚥下障害看護 認定看護師
富井 ルミ

認定看護師になった理由

私は、手術室、外科病棟、救急病棟など主に外科系病棟で看護をしてきました。超急性期の部署で勤務をしていると、ついついミニドクター的な考えになっていた若い頃もありました。高度医療を施されている患者さんの多くが望むことは「なにか食べたい」でした。口から食べることを支援すると「おいしい」と微笑み、患者さんだけではなく、それを支える家族や医療者も元気になりました。「看護って素晴らしい、看護の職人として匠の技を身につけよう」という思いが強くなりました。

「栄養状態を整え、口をきれいにしておいしく食べる」「子どもからお年寄り、急性期から慢性期、終末期までの食を支えるために、専門知識と技術をそなえて極めたい」「患者さんの身近にいて、多くの医療者と関わりをもち、調整役となれる看護師の強みを生かしたい」という思いから、摂食嚥下障害看護認定看護師になることを決意しました。

現在の活動

救急病棟で勤務しながら、NST（栄養サポートチーム）に所属しています。適切な栄養管理をした上で、多職種と協働して摂食嚥下障害からの脱水や誤嚥性肺炎を予防し、専門的視点の強みを生かして「口から食べる楽しみ」を支える活動をして



患者さんの「おいしい」の笑顔は私の元気の源です

います。「食べられないから家に帰れない」という患者さんには、看護師の目線を加えた医療ケアで、身体の状態や支援体制に応じて「経口摂取そして時々胃瘻」という栄養管理の選択を提案し、QOLの向上や家族の負担軽減につなげています。患者さんの心地良い住み慣れた在宅で、その人らしい生活が出来るような地域との連携などに取り組んでいます。

また、神奈川摂食嚥下リハビリテーション研究会に所属して、他施設で勤務している医師・薬剤師・リハビリテーション関係者、栄養士などの仲間と「摂食嚥下医療資源関連マップ*」を作成しています。体の調子が悪くなり、外に出ることが億劫になってしまう方々が、おしゃべりをしながら、楽しい会食ができる憩いの場所作りのために嚥下食の対応ができる神奈川県内の和食・洋食・中華のお店を探しています。

今後の活動

現在は、特定行為の在宅ケアモデル研修を受講しています。特定行為研修で学んだことを生かして、臨床の看護モデルとなり、専門性を発揮した活動を通して看護師の育成を図り、栄養や摂食嚥下に関する看護を組織全体で展開していくことを目指しています。

「おいしい」の笑顔でみんなが元気になることをこれからも支えていきたいと考えます。

※摂食嚥下医療資源関連マップ <http://www.swallowing.link/>



NSTカンファレンス

目からウロコのお役立ち情報

今回のテーマは…

床ずれ予防



知っていますか？ 「シーツのしわ」の大切さ



シーツはピンと張らない

床ずれ発生の外的要因として外力（圧迫、ずれ、摩擦）があります。

マットレスには、身体を適度に沈め接触面積を広げることで圧力を分散させる（減少させる）圧再分配の機能があります。

エアマットレスを使用する場合に、シーツのしわを作らないようにピンと引っ張ってベッドメイキングをしようと、身体が沈み込みが浅くなり、マットレスとの接触面積が狭くなってしまいます。これにより骨突出部にかかる圧力が上昇してしまう可能性があります。

エアマットレスを使用する際には、沈み込み効果を妨げないように、シーツのしわは伸ばしつつやわらかく包み込むようにマットレスを整えることがポイントです。

床ずれを解消させる2つの方法

◆圧抜きについて

体位変換直後にはクッションやマットレスに身体がなじんでいないため接触面積も狭く、体圧も高くなっています。皮膚や衣服に加わった圧迫や摩擦、ずれを解消させる方法として“圧抜き”があります。圧抜きを行う事で皮膚のしわやよれが解消され、摩擦の軽減や緊張緩和にもつながります。

また、長時間車椅子で坐位保持をしている場合にも、臀部や大腿部、背部には常時圧迫が加わっているため、定期的に（ガイドラインでは15分ほどで）圧抜きを行うと良いとされています。

方法としては、身体とマットレス（クッション）の間に手を差し込み、衣服表面を軽くゆっくりとなでるようにして皺をのばしながら手を引き出します。

摩擦軽減のためのポジショニンググローブを使用すると、スムーズに挿入ができます。

このコーナーでは、皆さんの生活に役立つ、とおきの情報を提供します。今回は、「床ずれ予防」について、横須賀共済病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 菊池貴子さんに解説していただきました。



◆大きな体位変換から小さな体位変換へ（スモールチェンジ法とは）

通常行っている体位変換は、仰臥位から側臥位など身体を大きく移動させ、摩擦やずれが生じることもありますが、身体の一部に介入する体位変換です。

方法としては、1つの小枕を右下肢、右臀部、右肩部、左臀部、左臀部、左下肢などへ順番に移動させていくのがあります。小さな体位の変化により、ずれを軽減することができます。

現在、圧再分配の機能とスモールチェンジ機能を兼ね備えた寝具として、スモールチェンジ機能搭載型エアマットレスも開発されています。

疼痛や息苦しさがあり体位変換が容易に行えない場合や高度な肥満、在宅での介護などの場合には患者さんの安楽や介護者の負担軽減にもつながります。可能なら、これらの方法も検討してみてください。

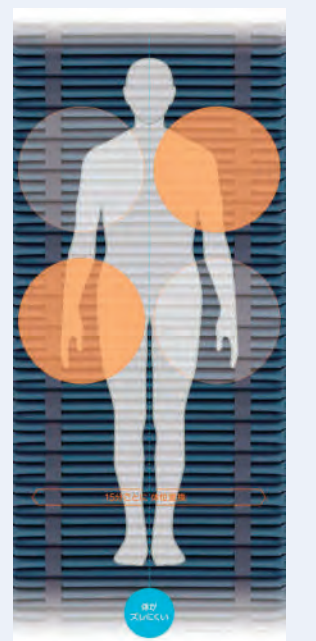


シーツはピンと張らず



ポジショニンググローブを使った圧抜き

※写真は全て「株式会社ケーブ」より提供



スモールチェンジ法

支部コーナー

このコーナーでは、各支部の活動やお知らせを掲載しています。

今回は、相模原、小田原、湘南、県央の4支部からの報告です。



相模原支部 (緑区、中央区、南区)

支部長 渡辺 加代子 (淵野辺総合病院)

「その人らしい最期を迎えられるように」シンポジウムを開催

昨年度開催し盛況だったシンポジウム「明日からできる意思決定支援 Part2」を9月21日(土)に行い、71名の参加がありました。地域包括支援センター、病院退院調整部門、がん専門看護師、訪問看護ステーションから4名の看護職がそれぞれの立場で意思決定支援の実際を、事例をもとに発表していただきました。地域全体でACP(=Advance Care Planning 人生会議)や意思決定支援について看護職が理解を深め行動すること、そのために患者や家族と向き合い、信頼関係を築いていくことの重要性を実感しました。

がん患者だけではなく、高齢者の看取りを支援する機会も多くなり、地域で生活される方々が悔いなくその人らしく最期を迎えられるように、医療、介護に携わる人たちの連携を強化できるような支部活動へと発展させていきたいと考えています。



シンポジウムの発表者と共に



シンポジウムの様子

小田原支部 (秦野市、小田原市、伊勢原市、南足柄市、箱根町、湯河原町、真鶴町、山北町、開成町、松田町、大井町、中井町)

支部長 加藤 節子 (小田原市立病院)

会員のみなさんと創る研修・講演会



支部大会講演会
江口先生講演

小田原支部では、地域の看護の質を向上させ、地域住民の健康の保持増進に貢献できる看護師の育成を目標として、研修会や講演会等を数多く開催しています。今年は、「災害看護」「摂食嚥下」「地域連携」をテーマにした研修をそれぞれ開催したほか「レジリエンス 折れない心・学び続けるために」をテーマに支部大会講演会を開催しました。

支部大会講演会の参加者からは、気持ちの持ち方や考え方を变えることが大切であるという講義より、今後スタッフの教育に生かしていきたい、職場に戻って共有したい等、好評の声を多数いただきました。

また、今年度は当支部初めての試みとして「地域連携」をテーマとしてシンポジウムを開催しました。シンポジストには、病院の医療職だけでなく、地域の看護職や行政保健師、地域で暮らす患者等を呼び、安心して患者が地域で生活するという観点より、有意義な講演と討論が行えるように企画しました。

今後も地域の看護の質を向上させるため、日々活動していきます。



地域連携 シンポジスト

湘南支部 (平塚市、藤沢市、茅ヶ崎市、大磯町、二宮町、寒川町)

支部長 本谷 菜穂子 (平塚市民病院)

会員や地域のニーズを踏まえた有意義な研修を企画!

ここ数年は全国各地で地震や台風等による大規模災害が相次ぎました。湘南地区は海が近く河川が多いという地域特性から、水害はとても深刻な問題と受け止め、6月の支部大会で「西日本豪雨まび記念病院の被災と復興」と題して同病院の渡辺広美副看護部長をお招きし、ご講演いただきました。岡山県にある「まび記念病院」は2018年7月の西日本豪雨で水害のため病院が孤立し、浸水によって診療機能が停止するなど甚大な被害を受けました。その被害状況や具体的な対応を知ることができました。

7月は「大人の発達障害」10月は「認知症を学ぼう(市民公開講座)」12月は「地域包括ケアにおける看護職の役割」2月は「看護研究のためのプレゼンテーション」の研修を行いました。

今後も地域性を踏まえ、会員や市民の皆さまに役立つ企画を行っていききたいと思います。



支部大会 講演会風景



市民公開講座の様子

県央支部 (大和市、綾瀬市、厚木市、海老名市、座間市、愛川町、清川町)

支部長 飯塚 真弓 (大和市立病院)

「にぎわい爆発あつぎ国際大道芸2019」でまちの保健室を開催

11月9日に厚木中央公園で、厚木市が主催する国際大道芸が開催されました。協賛ブースに「まちの保健室」コーナーを設け支部役員による健康相談を実施しました。



まちの保健室の様子



ちびっこ白衣体験

今年度は健康相談の他に骨密度測定とちびっこの白衣試着体験も実施しました。天気に恵まれたこともあり、骨密度測定には186名の参加がありました。年齢層は幅広く、初めて体験される方がほとんどでした。パンフレットを参考にしながら、食生活や運動について興味深く質問され、日ごろの自身の生活状況を振り返る方もいました。白衣の試着は男児用の白衣も用意したことで42名のちびっこが体験してくれました。国際大道芸とあって、国際色豊かな体験コーナーとなりました。

理事会報告

第4回 | 令和元年12月14日(土)

協議事項

- 令和2(2020)年度重点事業(案)・事業計画(案)について
 - 令和2(2020)年度事業計画(案)検討会での意見の取りまとめ
 - 令和2(2020)年度重点事業(案)
 - 令和2(2020)年度事業計画(案)
- 令和2(2020)年度公益社団法人神奈川県看護協会役員の推薦及び立候補について

報告事項

- 会長・専務理事・常務理事業務執行報告
 - 日本看護協会地区別法学会員会(10/7・8)、理事会について(11/29)
 - 神奈川県病院協会と看護協会意見交換会
 - 令和2(2020)年度日本看護協会通常総会代議員の選出について
 - 災害発生時及び災害発生が予測される場合の理事・監事との情報共有について

- 令和2年「新春のつどい」(第21回)開催について
- 認定教育課程・学会・研修等について
- 認定看護師教育検討委員会設置について
- かながわ看護フェスティバル2020について
- かながわ訪問看護フェスティバル2019実施報告書
- 会員交流会実施報告書
- 看護協会・看護連盟合同研修について
- 令和元(2019)年度神奈川県看護協会推薦による各受賞者
- 支部長印の新調について

2. 職能・支部理事報告

依頼事項

- 令和元(2019)年度行政機関及び関係団体委員等への就任状況について
- 令和2(2020)年度神奈川県看護協会会長表彰の推薦について

その他

- 参考資料について

新たな時代に向け これからの看護を展望する

11月30日(土)快晴の中、第21回神奈川看護学会がパシフィコ横浜で開催されました。口演29題、示説24題の発表があり、参加者は746人と、とても盛況な会となりました。

講演会は、静岡大学創造科学技術大学院 特任教授 一般社団法人みんなの認知症情報学会理事長 竹林洋一氏をお迎えし「AIの看護への活用と未来」についてお話がありました。現代のロボットは特定用途で役立つだけでなく、人間は日常で膨大なコモンセンス(常識)を使って臨機応変に考え行動していることについて解説されました。だからこそ、AIが普及した社会で最も大切になるのは、他者に共感する力を持つ人間であり、人間中心のAIを目指していくことが重要だそうです。



講演会「AIの看護への活用と未来」
講師の竹林洋一氏



人気の高いランチョンセミナー「腸内フローラと看護の未来」講師はTVでお馴染みの水野英彰氏



災害備えと工夫体験コーナー
タオルケットを利用した移動方法

また、人の愛着(インプリマ)行動は両親をベースに多様化し、発展していきます。その過程では医師・看護師・介助者もインプリマの役割を担っており、内省と対話により変容し続けると話されていました。

災害支援ナース活動紹介・災害備えと工夫体験コーナーでは、実際に段ボールで作られたベッド、タオルケットを利用した移動方法、雑誌を使用した怪我のケア方法などの紹介がありました。たくさんの方が楽しく体験しながら学べる機会となりました。

その他、看護研究なんでも相談コーナーなどもあり、大盛況のうちに幕を閉じました。新たな時代に向けこれからの看護を考える、学びの多い一日でした。

(広報出版委員会 島村まゆみ 箕輪有美子)

第21回 神奈川看護学会 看護研究奨励賞 受賞者

看護の質の充実・向上を図るために看護研究を奨励・支援することを目的として、平成14年度から看護研究奨励制度を設けています。授与式は、神奈川県看護協会通常総会で行います。

特別奨励賞 1題

演 題	施 設 名	発 表 者	共同研究者
外来看護師を待合室に配置することによる 外来看護への効果 ～案内係と診察室の連携～	IMS グループ 医療法人 財団明理会 相原病院	長坂 法子	上屋敷真由美 櫻井 智美 桑原 久美子

奨励賞 3題

演 題	施 設 名	発 表 者	共同研究者
学習会による患者の転倒予防行動についての一考察 ～汎血球減少状態にある患者に学習会を開催して～	国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院	瀧下 千春	片野 衣子
家族支援専門看護師が対応したコンサルテーションの 内容分析 ～家族アセスメントのニーズ～	公立大学法人 横浜市立大学附属病院	森川 真理	奥川 桂
全人的苦痛が強い白血病患者への苦痛緩和の援助 ～モースの病気体験理論を用いた事例の一考察～	学校法人東海大学 東海大学医学部付属病院	萩谷みなみ	池野 由真 大塚 敦子 折田 睦子

第22回神奈川看護学会 演題募集

12月5日(土) パシフィコ横浜アネックスホール

神奈川看護学会は、プログラムに幅広い分野からの応募を組み入れ、神奈川で看護する私たちの情報交換、相互啓発の場となっています。研究初心者の発表も大歓迎です。

〈演題募集期間〉4月1日(水)～7月1日(水)
〈申込先〉〒231-0037 横浜市中区富士見町3番1
(公社)神奈川県看護協会 神奈川看護学会宛

※ 詳細は、第22回神奈川看護学会開催要項(神奈川県看護協会ホームページ)をご参照ください。(2月下旬掲載予定)



「楽しかった!」という研修を目指して

神奈川県看護協会の教育・研修の指針をご存知ですか?

「変化する保健・医療・福祉のニーズに柔軟に対応し、質の高い看護サービスを提供するために“PEACE”に基づき看護職者のキャリア開発と自律を支援し、一貫した生涯学習をめざします」となっています。私は“E”Enjoyが好きです。企画する側も学ぶ側も楽しんでできると効果が高まると思いませんか? 委員会では「受講してみたい!楽しかった!」という研修を目指して研修を企画しています。

※ PEACE = **P**assion **E**ducate **A**ction **C**reation **E**njoy

「定例会」では個々の研修を評価する

教育研修委員は9支部から選出された21名で構成されます。各施設の特性や各々の専門性を活かした会議では活発な意見交換がなされています。会員の皆様にとっては研修時に司会や進行のお手伝いをしているというイメージがあるかと思います。教育研修委員が聴講し、受講者のみなさんの反応と終了時アンケートを合わせ、研修評価を行なっています。その評価を定例会で話し合い、積み重ねた検討内容を「企画会議」へと繋げていきます。



活発な意見が飛び交う「定例会」の様子



真剣な様子の「企画会議」グループディスカッション

「企画会議」白熱した グループディスカッションと全体討議

企画会議では協会の重点事業や神奈川県内の動向を担当理事と確認し、これを受けて次年度の企画を具体的に検討しています。興味関心を持ってもらえるテーマや研修時期、目標や内容等々議論は続きます。一言一句にこだわり、わかりやすい表現とともに、今何が求められているのか、ニーズは何なのか幅広い視点での企画が必要となります。白熱したグループディスカッション、全体討議を繰り返し企画書が出来上がった時の達成感心地よいものです。

その後協会での調整が整い皆さんに配布している教育計画(タブロイド判)になります。そして次年度の研修開催、評価となるわけですが、難航した企画にたくさんの応募があったり、アンケート結果が好評であるとホッと胸を撫で下ろし、次年度の企画会議に途切れることなく繋がっていきます。

教育計画や研修の日程表をご覧になり私たちのPassionを感じて頂けると嬉しいです。そして皆様の研修参加を心よりお待ちしております。

(教育研修委員会委員長 西崎恵利子)

災害看護

第21回神奈川看護学会で災害支援ナースの活動紹介・災害時の備えと工夫に関し、スタンブラリー形式の体験型コーナーを設置しました。災害時の救護に役立つ知識やケアを来場者の皆様が体験できるような内容で展示し、活動紹介では、実際に派遣活動をした災害支援ナースによる体験談や携行資材の説明を行いました。



アクションカードを使ってみよう

アクションカードで機敏な動き
寸劇で初動を学ぶ



災害支援ナースの 活動紹介・展示コーナー

災害支援ナースの
やりがいや魅力を語る



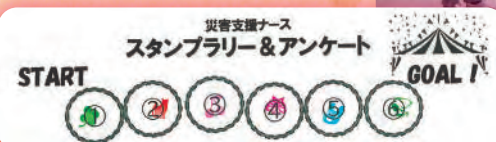
簡易ベッド 体験コーナー

段ボールベッドにみんな
で乗って耐久性を確認！



災害時のファーストエイド

まさかのストックの活用方法
日用品で応急処置



テント付きトイレ 体験コーナー

座ってみたら驚きの安定感
段ボールトイレ！



傷病者搬送体験コーナー

意外に一人でも運べます
タオルケットを使い避難の練習

災害支援に興味を
持ちましたか？

はい 93.6%
(147名)

アンケート結果より

災害支援ナースを
知っていますか？

はい 80.9%
(127名)

アンケート結果より



現在、神奈川県看護協会には256名の災害支援ナースが登録しております。ぜひみなさんも災害支援ナースへの一歩を踏み出してみませんか？

神奈川県看護協会 災害救護対策委員会より

会員委員会主催

日本看護協会見学ツアー

看護協会の歴史を学び講演会と施設見学

12月18日(木) 日本看護協会見学ツアーが行われ、会員・非会員あわせて69人が参加しました。

「看護協会創立60周年のあゆみ」のDVD鑑賞後、筑波大学名誉教授 紙屋克子先生による「看護の可能性への挑戦～視よう、知ろう、看護の力～」をご講演いただきました。講演は、医師が診断と治療を役割とし、看護師は日常生活の支援者であるとし、意識障害や廃用障害の中にその人らしく生きていくための支援方法について話されました。実際に先生が取り組まれた事例を紹介して頂き、看護リハビリテーションの素晴らしさを感じる事ができました。施設見学では、ナイチンゲールの直筆の手紙が展示されてお

り、7階の窓からは、完成した新国立競技場を見ることができました。(広報出版委員会 坂本宏子 井出弥生)



講師の紙屋先生



日看協ビル7Fから
新国立競技場を望みます

／ 新年を迎え華々しく開催 ／

令和2年新春のつどい

1月23日(木) 横浜ロイヤルパークホテルにおいて「新春のつどい」が開催されました。当日はあいにくの雨にも拘わらず、会員をはじめ、国会・県・市議会議員、行政関係者、関係団体など約360名の方々が出席されました。

開会にあたり花井会長は「オリンピックに向けてメディ

カルスタッフやボランティアの協力をする」「時代の変化を捉え、新たな課題に柔軟に取り組む」「マグネット神奈川・看護を目指す」と挨拶されました。

黒岩神奈川県知事をはじめとする来賓ご挨拶では、祝辞と共に看護職に対する熱い思いと期待の大きさを感じる内容で、

改めて看護の重要性を認識しました。

会員の方々は同僚や久しぶりに会った友人・知人らと語り合い、美味しい食事を楽しまれました。ステージ上のマリンバ・パーカッション演奏は、新春らしい華やいだ雰囲気を一層盛り上げ、充実した2時間となりました。来年も多くの皆様の参加をお待ちしています。

(広報出版委員会 奥川桂 面田利文)



マリンバの演奏で会場を盛り上げます
(左から藤本さん、篠崎さん)



楽しい語らいと美味しい食事に大満足！

広報出版委員会

研修会報告

広報出版委員会では、11月1日(金)、リビング・エディターズ・トレーニング・システム(LETS)代表の外山由紀代さんをお招きし「魅力的な広報誌を作る」をテーマに研修会を開催しました。外山氏に講習をお願いするのはこれが3回目です。今回は文章の構成に加え、常に難しさを感じている取材の方法や原稿依頼のポイントについてもお話いただきました。

取材では必ず聞かなくてはならないことをメモしておくこと、相手について事前に下調べをしておくことが必要です。取材、原稿依頼ともに共通していることは、まず編集

者の頭の中でこういう紙面にしたいイメージを描いたうえで、具体的な内容まで踏み込んで依頼すると、意図したことからブレずに書いてもらうことができると学びました。

研修会での学びを生かし、より魅力的な内容をひき出し、お伝えできるようにがんばっていきます。(広報出版委員会 伊藤美保)



▲講師の外山先生



こんにちは事務局です

TEL. 045-263-2901 FAX. 045-263-2905

令和2年度継続・新規・再入会 手続き受け付け中!

■継続の方

●お手元に令和2年度会費の振込用紙(コンビニ用・銀行用)がある場合は、お早めにご納入ください。

■新規・再入会の方

有効期間/令和2年4月1日~令和3年3月31日

入会費/20,000円(当協会へ初めて入会する方)

年会費/11,000円(日看協5,000円+当協会6,000円)

●口座振替を選択いただくと、次年度以降の継続が簡単になります

問合せ/総務課 企画・会員班 ☎045-263-2918

研修「がんばれ! 新人ナース!!」

日時/5月21日(木) 10:15~14:40

場所/神奈川県立青少年センター
(JR・横浜市営地下鉄線:桜木町駅 徒歩8分)

対象者/令和2年度の新卒新採用看護師

内容/神奈川県看護協会の活動紹介、先輩ナースからのメッセージ、講演会など

*申し込み方法その他詳細については、ホームページでご案内いたします。

問合せ/研修課 教育研修班 ☎045-263-2926

トピックス研修「高齢者のエンド・オブ・ライフケア (ELNEC-JG 看護師研修プログラム)」

日程/6月5日(金)・6日(土)の2日間

対象/高齢者ケアに携わる看護職50名

受講料/16,000円(会員8,000円)

場所/県ナースセンター研修室

問合せ/地域看護課地域看護班 ☎045-263-2909

社会経済福祉委員会研修会

日時/6月13日(土) 13:30~16:30

場所/神奈川県看護協会 第1研修室

内容/「ヘルシーワークプレイスを目指して~働き方改革と労働時間管理~」

講師/加藤看護師社労士事務所 代表 加藤明子

参加費/1,000円(会員無料)

問合せ/総務課 総務班 ☎045-263-2914

かながわ看護フェスティバル2020

日程/5月9日(土) 11:00~16:00

場所/みなとみらい21 クイーンズスクエア横浜 クイーンズサークル

内容/一日まちの保健室、進路相談会、演奏会等

問合せ/総務課 企画・会員班 ☎045-263-2918

表紙の
写真



ひとり一人の思いを大切に、
ぬくもりのある医療・療育を目指して

社会福祉法人ワゲン福祉会
ワゲン療育病院院長竹(相模原市緑区)

当施設は、重症心身障害児者の入所施設として、平成26年4月にオープンしました。豊かな自然環境の中、医療型重症心身障害児入所施設と療養介護を兼ね、入所も短期入所も、児者一貫してご利用いただいています。

看護職員は、入所者の生命を維持するだけでなくひとり一人の特徴を理解して、その人に合わせた医療・看護を実践し心身障害の進行が可能な限り穏やかになるよう多職種と協働してケアに当たっています。

看護部長 石山 美代子

令和2年度通常総会

日時/6月19日(金)

場所/県総合医療会館7階講堂

主な議題/令和元年度事業報告、令和2年度重点事業及び事業計画、令和2年度収支予算、令和元年度決算報告(案)及び監査報告、令和2年度役員選出

問合せ/総務課総務班 ☎045-263-2914

1. 訪問看護入門研修

訪問看護の就業に興味のある看護職を対象に、講義や実習を通して訪問看護の基礎を学びます。

① 日程/6月16日(火)・17日(水)

② 日程/7月14日(火)・15日(水)

③ 日程/9月23日(水)・24日(木)

④ 日程/11月11日(水)・12日(木)

⑤ 日程/12月2日(水)・3日(木)

実習先/県内の訪問看護ステーション

受講料/無料

2. 訪問看護ステーション管理者研修

日程/5月30日(土)・6月27日(土) *2日間必修

対象者/県内のステーション管理者等

内容/訪問看護の報酬制度、訪問看護の経営と人的資源管理 ※研修教材(DVD)付

受講料/16,000円(会員8,000円)

3. 介護保険施設等看護研修I(基礎レベル)

日程/6月~7月の期間 全3日間

対象者/県内の介護保険施設に勤務する看護職

内容/介護保険施設をめぐる社会の動向と看護職の役割等

受講料/4,500円(3日間)

4. 地域連携のための相互研修会

日程/6月~7月のうち3日間(実習1日含)

対象/医療機関、訪問看護ステーション、介護保険施設等に勤務する看護職50名

内容/講義:医療機関・訪問看護・介護保険施設で働く看護師や在宅医の役割、社会資源の活用等

実習:医療機関、訪問看護ステーション、介護保険施設から1ヶ所選択

受講料/3,000円(3日間)

5. 小児訪問看護・重症心身障がい児者看護研修会

日程/8月~10月のうち11日間(実習2日含)

対象/小児訪問看護及び重症心身障がい児者の看護に関心のある県内の看護職60名

内容/講義:小児訪問看護の実際、重症心身障がい児者施設のケア、家族への支援、口腔ケア等

実習:訪問看護ステーション、重症心身障がい児者施設、特別支援学校から2ヶ所選択

受講料/無料

※1~5共通

時間/9:30~16:30(予定)

場所/県ナースセンター研修室

問合せ/地域看護課地域看護班 ☎045-263-2933

編集後記

いよいよ今年はオリンピック開催の年となりました。もうすぐ春の声が聞こえますが、今年も皆さんにフレッシュな情報をお届けできるように活動していきたいと思います。(M.S)